

平成27年 秋発行



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# 秋田赤十字乳児院

## 理念

私たちは、赤十字精神のもとに、子どもたちの権利擁護と最善の利益を守り、心身ともに健やかな成長を図ることのできる愛情のこもった養育環境を提供します。

広報誌 第39号

# よちよちちゃん



# 元気にあそぼう！

# MEN'S CLUB



今年の夏より年長児を対象に、男性職員と「体を使ってくたくたになるまで思いっきり遊ぼう！」をメインテーマに活動を始めたメンズクラブ！

活動してみてその体力にびっくり！汗びっしょりになりながらも、笑顔で動き回る子どもたち。日頃の運動不足を少しでも解消するため、はあはあ言いながら頑張る大人たち。活動日にはいつもより1時間以上早く布団に入り、ぐっすり12時間も寝る子もいます。

これからはサッカーをしたり、雪が降ったら雪合戦！思いっきり遊ぶとともに遊びのルールも教えていけたらな、と思っています。



ぱんだ広場で運動会！



近隣公園でよーいどん！



おっきいプールも怖くないもん！

## 幸せな子どもを増やしたい！！ 里親委託率向上プロジェクト スタート

ただいま魁新聞にて『もう一つの家族』が絶賛!!連載中です(毎週土曜日、全12回)。これは、行政・里親会・乳児院など、さまざまな切り口から里親の現状と課題、今後の展望が描かれております。(当院特集は3回)

乳児院で生活している子どもたちには、幸せになってもらいたい。この記事を通して、多くの方に里親制度に関心を持ってもらいたい。里親という制度【もう一つの家族】があることを、多くの方に知ってもらいたい。そして、乳児院で生活している子どもたちと『縁』で結ばれ、幸せになる子どもを増やしていきたいと考えております。

今回、里親に光を当ててくれた木村記者と、連載企画にGOサインを出していただいた、魁新報社並びに関係者の方々に感謝いたします。(里親支援専門相談員 京極)



## ひよこ組

ひよこ組の1歳児の3人組♪

よちよちした足どりながらも、靴を履いてお庭で歩く姿が見られるようになりました。

秋空の中トンボを見つけては喜び、たくさんの発見があり楽しそうに遊んでいます。（筒井）



おっ！なんか見つけたぞ！！

## ばんだ組

待ちに待った動物園！入園するとラクダやペンギンがにぎやかにお出迎えしてくれました。数ある中でも象の迫力にみんなの視線は釘付けです。

その堂々とした姿に、もっと見ようと前へ出る子、黙ってじっと見つめる子、びっくりして尻ごみして泣き出す子と様々な表情を見せてくれました。（高橋）



わあ～ぞうさんおっきい～！



## ばんび組

みんな大好きクッキング。焼きそばを作りました。

保育者と一緒に野菜を切ったり、ソースを入れました。「トントンって切る」「ジュージューだね」と大盛り上がり。「おかわり!!」の笑顔がたくさん見られました。（鈴木（真））



くんくん！いいにおいがしてきたね～

## ことい組

10月といえばハロウィン。子どもたちは職員お手製の衣装に着替え、それぞれのキャラクターや動物になりきっています。仮装した菊地係長に泣き出す子もいましたが、みんなお菓子をもらい、おいしくいただきました。（高杉）



憧れのドライブにへ～んしん★



# 平成27年度 厚生労働大臣表彰受賞！

当院では、今回、院長をはじめ6名の職員が  
厚生労働大臣表彰を受賞しました！



子どもたちの笑顔と職員に支えられて今日を  
むかえました。受賞を励みとし、驕ることなく  
職員一丸となり、我子を育てるごとくきめ細か  
いケアを心がけ、親子支援、子育て支援など  
にも更に努力をしてまいりたいと思います。

院長 保坂 美貴子



## ～善意寄付～

### この秋穫れたて！ピカピカの新米 300Kg！

10月28日（水）、新あきた農業協同組合様から、秋田市内にある児童養護施設等3施設の子どもたちに、新米300Kgをいただきました！

当日は、つきたてのお餅が振る舞われ、子どもたちも大喜びでした。

本当にありがとうございます！



### 編集後記 ～スタッフから一言～

院庭に訪れるたくさんの昆虫相手に、日々虫取りが上達する子どもたち。夏の初めには「虫こわーい」と言っていた子どもも、今では躊躇なく手づかみで捕まえられるまでに成長しました。

そんな子どもたちとは対照的に“ちょっぴり”虫が苦手な私。ある日足元に見つけたバッタに恐る恐る手を伸ばしてはみたものの、あと一歩のところまで捕まえられず、悔しいようなホッとしたような…。それでも手を伸ばせるようになった分だけ、私もほんの少し成長したかなあ。

(田澤)

■編集・発行 秋田赤十字乳児院  
〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町 100-3  
TEL 018-884-1760 FAX 018-884-1762  
電話相談 018-884-1761 (8:30～23:00)  
URL <http://www.akita.jrc.or.jp/nyujiin/>